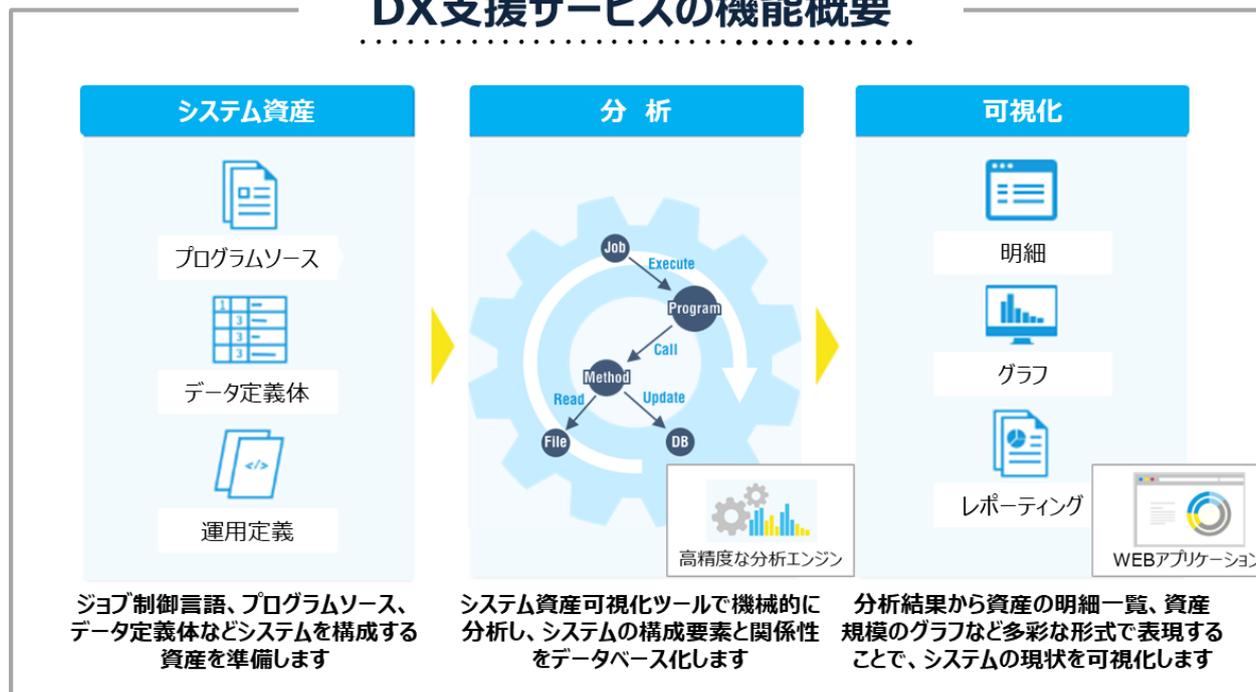


2023年2月13日
NCS&A株式会社

IBMi(AS/400)システム資産の可視化クラウドサービス 『DX 支援サービス』をリリース

NCS&A株式会社(本社:大阪市北区、代表取締役社長:辻 隆博)は、2023年2月13日よりIBMi(AS/400)システム資産の可視化クラウドサービス『DX支援サービス』の提供を開始します。
『DX支援サービス』は、IBMi(AS/400)システムの再構築やマイグレーションを検討されているお客様に、システムの現状を手軽に可視化していただけるサービスです。

DX支援サービスの機能概要



IBMi(AS/400)システムを長年利用されてきたお客様より、現状がわからない、要員の高齢化で今後の保守に不安がある、DX推進に老朽化・ブラックボックス化した基幹システムが足枷になっているとのご相談を多数いただき、当社が長年培ってきた可視化技術で何かしらお役に立てることはないか、というところから検討がスタートしました。

当社内において研究開発を通じて新しい事業の芽を創出する活動として推進している「社内スタートアップ制度」を利用し、可視化サービスのWeb提供の可能性の研究を行い、その後、実用化に向けた開発を行ってまいりました。

『DX支援サービス』をご利用いただくことで、システム再構築やマイグレーションの対象となるシステムの有効資産を把握(棚卸分析)することができ、また、当社マイグレーションサービスの適用率も確認(移行性分析)することができます。

DX支援サービスの進め方

DX支援サービス

Step①

DX支援サービス

棚卸分析



現行システムの棚卸から始めます。資産の種類・本数といった規模や使用率・稼働率などを把握することで、より正確に対象規模を絞り込むことができます。

Step②

DX支援サービス

移行性分析 (マイグレ適用率)



構文パターンを分析し、他言語へマイグレーションを行う場合の適用率を算出します。単純変換か作り替えが必要かを自動判別することで、大まかな概算費用が算出できます。

Step③

DX支援サービス

DX実現の方式検討



マイグレ適用率の結果をもとに、最適な方式を検討、決定します。実現方式は大きく4つに区分され、それぞれの特徴があります。

方式	再構築	ハイブリッド 再構築 & マイグレーション	マイグレーション	継続使用
進め方・概要	パッケージ適用、または、スクラッチ開発による新規構築	再構築部分とマイグレーション部分を切り分け、それぞれ対応	現行システムのままコンバージョン	現行システム継続使用
将来の拡張性	◎	○	△	×
構築の安全性	×	○	◎	—
作業期間	× (長期)	△	○ (短期)	—
コスト	× (高い)	△	○ (低い)	—

※方式決定には、上記以外の様々な状況も考慮します。

プログラムソース等のシステム資産を直接お預かりする必要はなく、Web申し込みの後、お客様がエントリーすることで機械的に解析することができます。解析後は、資産の現状を表すグラフや明細の一覧がWebで表示され、現状を確認していただけます。

ご利用申し込みはこちら



ご利用の流れ

ご利用申込

ご注文手続

利用登録
通知

利用開始

〈---- 資産エントリー ----〉

システム選定
対象

エントリー
資産

※ご利用申込後、弊社担当よりご登録いただいた宛先にご連絡とさせていただきます。

分析サンプル

DX支援サービス



ご利用は1カ月～、月額198,000円でご提供します。

基本利用料 ※ご利用期間 1ヶ月～	
初期費用	0円
月額	198,000円

※文中に記載の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。

■NCS&A 株式会社 コーポレートサイト <https://ncsa.jp/>

■DX 支援サービス 製品ページ <https://ncsa.jp/it-services/management-solutions/dx-service/service>

■お客様からのお問い合わせ先

NCS&A株式会社 IT サービス事業本部 DX 支援サービス担当
 e-mail: dx_sales@ncsa.jp TEL: 06-6443-1841

■報道関係者様からのお問い合わせ先

NCS&A株式会社 経営企画室 ニュースリリース担当
 e-mail: press@ncsa.jp TEL: 06-6443-1991